

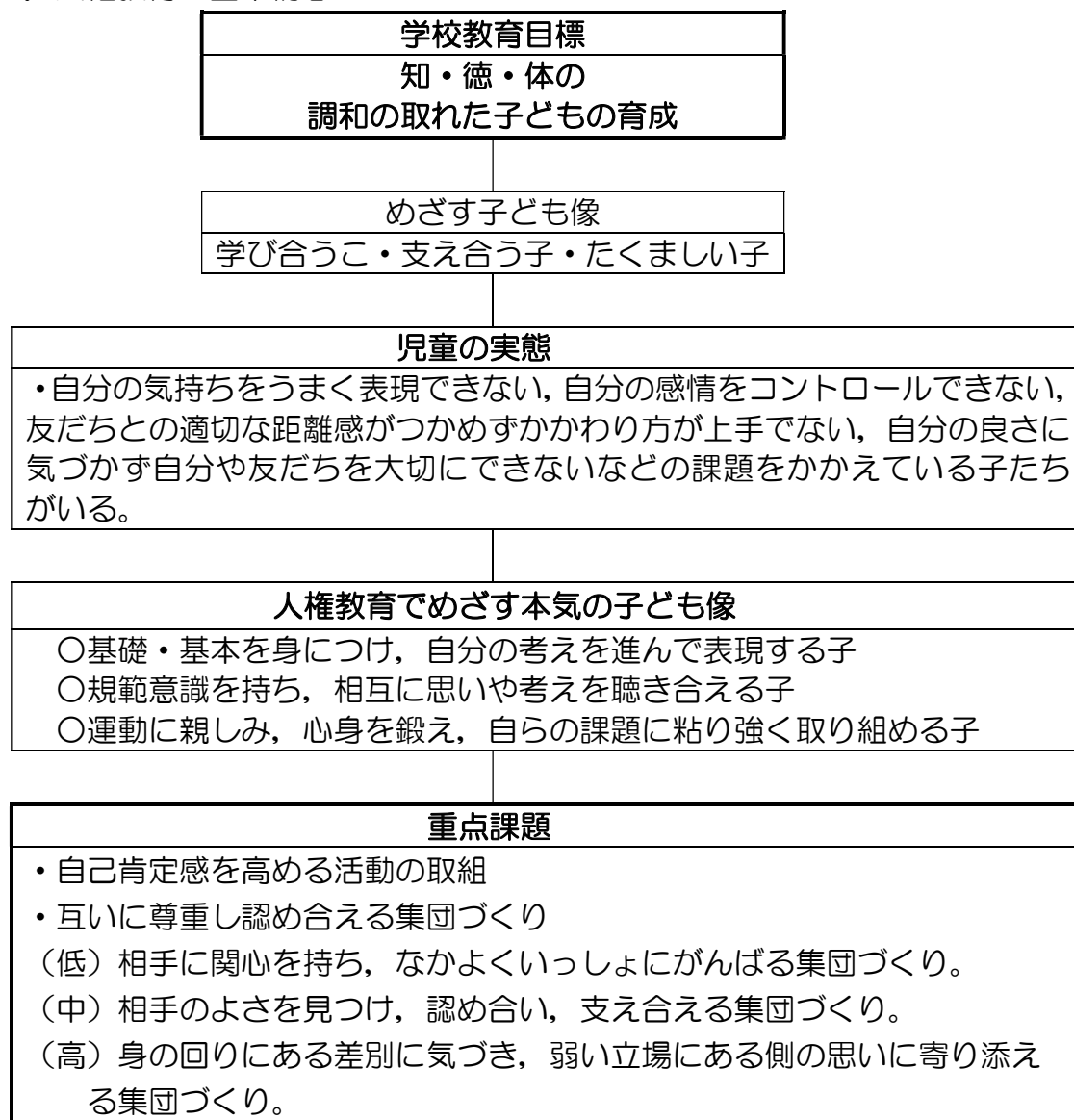
令和元年度

「人権の花」運動実践報告



別府市立 石垣小学校

1. 人権教育の基本構想



2. 「人権の花」運動の目的

子どもたちが, 花を栽培する活動を通して, みんなで支え合うよさに気づくとともに, 命ある花への思いやりの心をもちながらお互いを認め尊重することができる。

3. 「人権の花」運動でめざす子ども

主に1・2年生と飼育・栽培委員会を中心に, 花の苗一つひとつに命があることを理解し, 自己肯定感を高め, お互いに尊重し合い認め合う集団づくりを行う。

4. 活動のスローガン

みんなで支え合って「人権の花」をさかせよう
-すくすくのびる「笑顔いっぱい」の石垣っ子-

5. 年間活動計画

(1) 主な活動内容

- 学校園に花の苗や球根を植え、心をこめて育てる。
- 花の成長を観察し、観察カード、写真等で記録していく。
- 育てた花の種にメッセージをつけ、風船に付けて飛ばす。

(2) 活動する学年

主に1・2年生と飼育・栽培委員会

(3) 活動計画

月	活 動 内 容
6	・「人権の花」運動打ち合わせ 6月25日(火) ・「人権の花」運動実施計画およびスローガンづくり
7	・「人権の花」運動指定書交付式 7月8日(月) 8:40~9:30 ・第1回苗植え(ポーチュラカ, マリーゴールド) 7月17日13:40~14:20 ・栽培(水やり等), 観察や記録(観察カード, 写真等)
8	・栽培(水やり等)
9	・栽培(水やり等), 観察や記録(観察カード, 写真等)
10	・栽培(水やり等), 観察や記録(観察カード, 写真等) ・マリーゴールドの種の収穫 ・人権授業~中、低学年(講師:人権擁護委員さん)
11	・第2回苗・球根植え(ビオラ, チューリップ) ・栽培(水やり等), 観察や記録(観察カード, 写真等)
12	・人権参観日(全学年) 12月7日(土) ・第3回球根植え(チューリップ, アネモネ, ラナンキュラス) ・「人権の花」終了式(感謝状贈呈式, 風船飛ばし) 12月16日(月) 10:40~11:40 ・栽培(水やり等), 観察や記録(観察カード, 写真等)

1	<ul style="list-style-type: none"> ・第5回球根植え（ヒヤシンス水耕栽培） ・栽培（水やり等），観察や記録（観察カード，写真等）
2	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培（水やり等），観察や記録（観察カード，写真等）
3	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培（水やり等），観察や記録（観察カード，写真等） ・第6回球根植え（ヒヤシンス地植え） 3月9日（月） ・卒業式会場に飾る

6. 活動の様子

(1)

7月8日(月)「人権の花」運動指定書交付式

指定書の交付式では，指定書と，「じんけんまもるくん・あゆみちゃん」のマスコットとともに，激励の言葉をいただきました。

飼育・栽培委員長の福永美愛さんが，お礼と決意の言葉を述べました。

花の苗をいただきありがとうございました。いただいた花の苗一つひとつに，大切な命があります。飼育・栽培委員を中心に，みんなで大切に育てていきます。みんなで支え合って咲かせたきれいな花を見て，全校のみなさんや学校に来てくれた人たちが，「きれいだな。」と思って，笑顔になってもらえるとうれしいです。一生懸命育てます。



(二人を拍手でお迎えしました)



(激励の言葉をいただきました)

交付式後，ゲストの「じんけんまもるくん・あゆみちゃん」とハイタッチをして，交流していました。また，前年度に取り組んだ大分市立三佐小学校から，メッセージボードと活動の様子を知らせるフォトボードもいただきました。スローガンを掲示し，本校舎玄関に飾りました。



(2)

7月17日(水) 第1回苗植え

マリーゴールドの苗を、2年生が学校園に
暑い中、植えました。

マリーゴールドを植えるのは、ほとんどの
子が初めてでしたが、ミニトマトの苗を植えた
経験を思い出して、丁寧に植えられること
ができました。

参加された人権擁護委員さんたちも、手伝
ってくださいました。



(支え合って植えていました)



(全部植え終わり、華やかになりました)



黄色やオレンジ色のマリーゴールド
の花々は、夏から秋の間中、きれいに
咲き続けていました。

本館玄関、「じんけんまもるくん・
あゆみちゃん」のマスコットの前に
置き、来校されたお客様を、花でお
迎えしました。



(3)

12月 第2回苗・球根植え(1・2年生)

「卒業式と入学式を、お花でお祝いしよう」というめあてで、1年生はヴィオラを、2年生チューリップとアネモネの球根を「一人一鉢」で植えました。

寒くなってからも、水遣りを頑張ってくれていました。



(4)

12月16日(月)「人権の花」終了式・風船飛ばし

「人権の花」終了式が、人数の関係で2・6年生のみの参加で行われました。

2年生の代表として、小野篤人さんと大倉奈留さんが、マリーゴールドを育てるためにおばあちゃんから教わったことや、一つの花からたくさんの種=命が生まれたことへの喜びを発表しました。



(発表をする小野篤人さん：左と大倉奈留さん：右)

また、飼育・栽培委員長の宮下恭輔さんが、「人権の花」運動を通して人権の大切さを学んだことや、貴重な体験をさせていただいた感謝の気持ちについて発表しました。



(飼育・栽培委員長の宮下恭輔さん：中央)

(感謝状をいただく宮下さん)

式終了後、なかよし班の班長さんたちが、マリーゴールドの種が入ったお手紙がついた風船を一人ひとりに受け渡してくれました。



1年と3～5年生も、校舎の中から一緒にカウントダウンを行いました。色とりどりの風船たちは、みんなの願いを乗せて、空いっぱい飛んでいきました。

風船の一つは、広島県在住の方のところまで飛び、心のこもったお手紙を、フックスでいただきました。

初めまして私お花大好きな後期高齢者（86歳）です。
大晦日夕方玄関前の吹きだまりの落ち葉の中で見つけました。
私も老人大学（二千何百人）が集う中の生徒の一人です。
ネットで見ると12月11日4年生の皆さんが飛ばされたとか？
広い大空の中を20日間も飛んで来てくれたと思うと感激です。
そして近くにも小学校が有りミニ菜園で（芋）や野菜を育てています。
笑顔でにぎやかにわいわいがやがや、そんな姿を見ていると当校の生徒さんの声が聞こえてくるようで嬉しいです。
貰った種は大事に育てるつもりです。
私も秋にはこの種を取り一ぱい収かくしてどこかの空へ飛ばし
リレーしたいなって？夢をふくらませています。
若い生徒さんのパワーをいっぱい貰ったようで嬉しいです。
ありがとうございました。
生徒のみなさんにも福山まで届いた事知らせて下されば幸いです。

（原文のまま）

お手紙は、3学期の始業式で校長先生から全校児童に紹介されました。
また、校長先生が、お返事を出されました。

（2年生の児童の感想）

「風船が遠いところまで飛んでいくといいな。」とっていました。
風船につけているマリーゴールドを一生けんめいそだてたので、
これから元気な花にそだってほしいです。

風船飛ばしの時に、遠くまでとんで行って、だれかに大事にそだててほしいとっていました。だから、手紙のへんじをもらってうれしかったです。わけは、へんじが来るかドキドキしてまっていたからです。

(5)

春を待ちわびる、さまざまな花たち

春を迎え、様々な花たちが、咲き始めました。



(水耕栽培のヒヤシンスが、本館玄関前でお客様をお迎えしています)



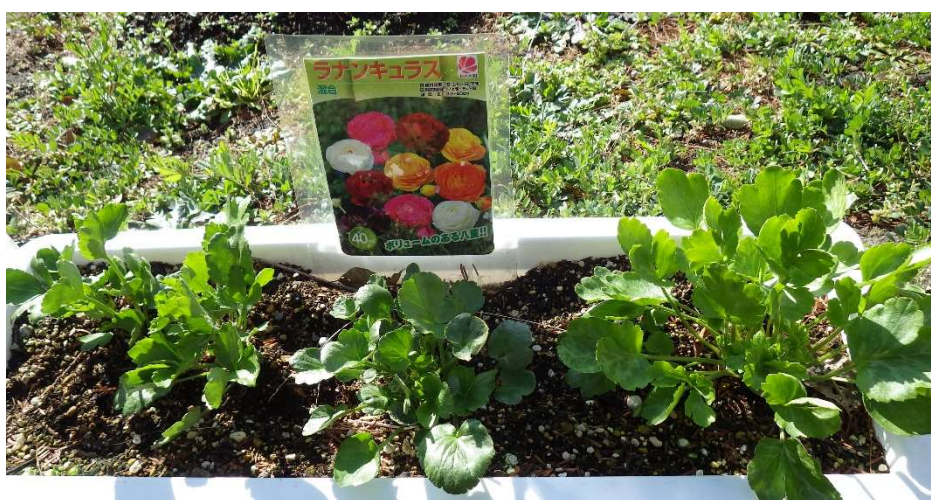
2年生が育てている鉢では、チューリップとアネモネが咲き始めました。



1年生が育てたヴィオラと飼育・栽培委員会が育てラナンキュラスは、卒業式や入学式の会場周りを飾る予定です。



(色とりどりのヴィオラの花たち)



(すくすく育つランキュラス)

7. 考察

<成果>

- 取り組みを通して、いただいた花の苗の一つひとつにある生命の尊さや、「一人も見捨てない」で友だちと支え合うことの大切さなどを、感じ取ることができた。
- 1年生が人権擁護委員さんによる「人権カルタ」、4年生が社会福祉協議会の方々のご協力のおかげで車椅子でのファッションショーと盲導犬との交流など、人権に関する学習ができた。
- 風船飛ばしは、心に残るよい思い出になったようだ。広島県の方からお返事が来て、子どもたちも自分たちの活動を褒められて喜んでいた。

<課題>

- この運動を通して得た人権意識をさらに高められるように、学年の発達段階に応じて、あたたかい雰囲気の中を築き上げていくようにしていきたい。

- 学校規模（児童数）の関係で、1・2年生と飼育・栽培委員会が中心になっての活動とならざるを得なかった。それで、12月のチューリップの球根植えで全校へボランティアの呼びかけを行ったり、「風船とばし」を1・3～5年は校舎の窓からの見送りをしてもらったりした。